



京都府立大学新自然史科学創生センター*

新自然史サイエンスツアー @京都府立植物園 2021 秋

—未来のサイエンティストへ
大学の教員と植物園で学問に触れてみませんか?—

対象

小学校

3年生～6年生

(要保護者同伴)

要申し込み
先着順

参加申込み
フォームは
こちらから



<https://www.cfnh-kpu.com/tour>

9.11 土 13:00～15:30 7組限定

成熟する前のドングリを見てみよう (平山貴美子)

緊急事態宣言
発出期間のため
中止

10.9 土 9:00～11:30 5組限定

植物園の野鳥観察会 (福井亘)

11.21 日 13:00～16:00 7組限定

落ち葉観察 ～落ちてから土になるまで～ (中尾淳)



CFNH
Center for Frontier Natural History

- 当日は、申し込みフォームからダウンロードした健康調査票、マスクを必ず持参ください。健康調査票の結果によっては、参加をお断りする場合があります。
- 当日朝、受付で検温をおこないます。37.5度以上の場合は参加をお断りします。
- 新型コロナウイルスの感染状況により、変更や中止になる場合があります。

***2021年4月開設!**
従来の研究体系の枠組みを超えて、地球上の多様性と環境に関する学術研究と情報発信を行っていきます。

主催

京都府立大学新自然史科学創生センター <https://www.cfnh-kpu.com>
京都府立植物園
お問い合わせ: mhsato@kpu.ac.jp



水彩画・ポスターデザイン原案: 山上七海
原案写真: 岡田最大

新自然史サイエンスツアー

@京都府立植物園 2021 秋

未来のサイエンティストへ

大学の教員と植物園で学問に触れてみませんか？

要申し込み
先着順

参加申込み
フォームは
こちらから



<https://www.cfnh-kpu.com/tour>

対象 小学校
3年生～6年生
(要保護者同伴)

9.11 土

13:00～15:30



成熟する前のドングリを見てみよう

講師：平山 貴美子 (専門分野：森林生態学) 7組限定

緊急事態宣言
発出期間のため

中止

植物園でも秋には沢山の大きなドングリが落ちてきます。こうしたドングリが落ちるまでには、さまざまなドラマがあることが分かってきました。はじめに、どのようなことが起きているのか、樹上のドングリと虫との関わりなど紹介した上で、皆さんと植物園内の成熟前のドングリの様子を観察していきたくと思っています。

10.9 土

9:00～11:30



植物園の野鳥観察会

講師：福井 亘 (専門分野：緑地計画学・景観生態学) 5組限定

府立植物園は、植物が主ですが、昆虫や魚、鳥、小型哺乳類と様々な生き物が生息していたり、利用していたりしています。そして、賀茂川と府立大学の間に位置していることから、空から見ると一帯が緑の大きな空間になっています。もちろん、そこには様々な鳥もみられます。府立植物園に来る鳥たちの観察を通して、洛北界隈の緑の環境を考えてみませんか。

11.21 日

13:00～16:00



落ち葉観察 ～落ちてから土になるまで～

講師：中尾 淳 (専門分野：生命分析化学) 7組限定

木々が色づく秋、モミジやイチョウの紅葉を目当てに植物園を訪れる人も多いでしょう。紅葉が落ち葉となり、絨毯のように地表を覆う様子を眺めるのも、紅葉の楽しみ方の一つですが、落ち葉がいつの間に無くなっているか、気になりますか。一緒に土の中に住む落ち葉掃除の生き物たちを探し、落ち葉が土の成分に変身していく様子を観察してみましょう。

- 当日は、申し込みフォームからダウンロードした健康調査票、マスクを必ず持参ください。健康調査票の結果によっては、参加をお断りする場合があります。
- 当日朝、受付で検温をおこないます。37.5度以上の場合は参加をお断りします。
- 新型コロナウイルスの感染状況により、変更や中止になる場合があります。

主催

京都府立大学新自然史科学創生センター <https://www.cfnh-kpu.com>
京都府立植物園 お問い合わせ：mhsato@kpu.ac.jp

